

SHIRATAKA  
PUBLIC  
RELATIONS



白鷹町は環境ISO14001の  
認証を取得しています。

# しらたか 広報 たか

7.12  
JUL 2005  
NO.924

自立しながら発展するまちづくりのために②  
白鷹町パブリックコメント制度⑤  
平成18年度白鷹町重要事業要望⑥  
今年国勢調査の年です⑧  
第40回白鷹若鮎マラソン大会出場者募集⑨  
フラワー長井線マイレール・サポート事業⑩  
「四季の郷」第2期更地分譲開始⑪  
しらたかの音楽映画塾⑫



## サンシャイントライアル&トレッキング2005

6月18日・19日、白鷹町スキー場を主会場として、21回目となった通称「サントラ」が開催されました。青々としたはじめた夏の白鷹山のもと、全国から参加の270人のライダーが山河を駆け、自然のままの地形を利用した各セクションに挑みました。「走らせてもらってありがとう。」をテーマに臨んだ今大会、みんなの心にさわやかな風を吹かせました。

# 自立しながら発展する まちづくりのために

(仮称) 白鷹町男女共生交流センター整備事業について、

皆さんのご意見をお寄せください。

町では、第4次白鷹町総合計画に基づき、まちづくりのために各種の事業を行っています。このうち、主な事業として現在取り組んでいるのが「鮎貝まちづくり事業」です。

この事業は、白鷹町がこれから自立しながら発展していくために、重要な事業として位置づけられています。そして、その中核施設として計画しているのが、「(仮称) 白鷹町男女共生交流センター整備事業」です。

この事業についてご説明し、施設の内容や利用、運営方法などについて、町民

の皆様からご意見をいただく「パブリックコメント」を行います。パブリックコメントとは、町政の基本的な計画などについて、計画の趣旨、内容などを町民の皆様幅広く公表し、ご意見をいただく手続きのことです。手続きについて詳しくは、本紙5ページをご覧ください。

なお、この事業についてのパブリックコメントによるご意見の提出は、8月5日(金)を締め切りとさせていただきます。

## (仮称)白鷹町男女共生交流センターについて

現在の白鷹町の主な課題として、

- ・ 定住人口の確保
  - ・ 経済活動の活性化
  - ・ 雇用機会の確保
  - ・ 福祉の向上
  - ・ 少子高齢化社会への対応
  - ・ 人材の育成
  - ・ 文化の振興
  - ・ 交流人口の拡大
- などが挙げられます。これらの課題への対応として、町総合計画(平成12年から22年)の後期5カ年の目標を「自立しながら発展するまちづくり」として、文化面や経済面で豊かに生きる社会を創造するた

## これまでの経過

- ◇平成8年度～ 県立男女共同参画センター分館を白鷹町に誘致すべく、県に要望。
- ◇平成14年度 町、県それぞれが基本構想について検討
- ◇平成15年度～ 県立ではなく、町が建設し、県が支援する方法を模索。
- ◇平成16年度 国土交通省まちづくり交付金事業に申請
- ◇今年度に入り 「県以外が事業主体の施設整備については、原則として助成しない」という県の方針により、県による施設整備への支援は難しい状況となる。
- ◇今年3月末 国土交通省まちづくり交付金事業に内定。
- ◇また、文化施設の整備に関する「文化の杜構想」は、第3次白鷹町総合計画から第4次総合計画に引き継ぎながら、一体的な取り組みとして文化施設の整備を計画してきた。
- ◆(仮称)白鷹町男女共生交流センターについては、町が主体となって、まちづくり交付金事業、過疎債を有効に活用して事業を進める計画とする。

め、次の4つの項目を柱としてまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

・ 男女共同参画社会の創造

・ 少子高齢化社会への対応

・ 産業力を高める価値の創造

・ 人材育成と教育・福祉の充実

これらに対応するための中心となる事業として、現在鮎貝まちづくり事業に取り組んでおります。また、その中核施設として(仮称)白鷹町男女共生交流センターを整備し、交流の活性化と文化の振興を

図りたいと考えています。

この事業に取り組む必要性について、さらに詳しく説明します。

・ 自立するまちづくりへの対応

・ 将来に向けて町民のまちづくり機能を高める

・ 交流・文化社会の創出

・ 男女共同参画社会の推進

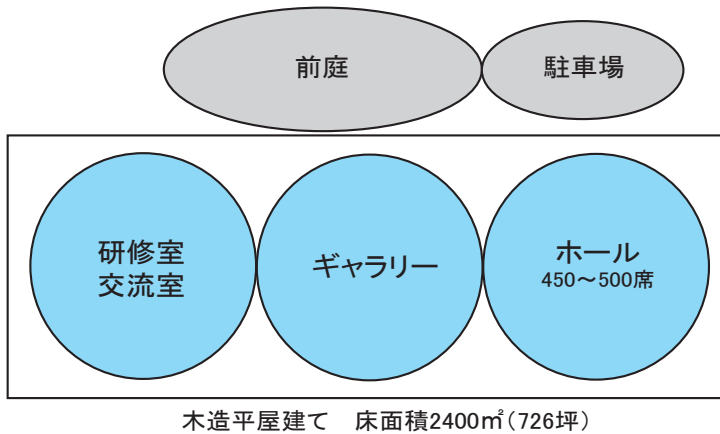
・ 協働のまちづくりの推進

・ 少子高齢化への対応

・ 産業の活力創出と人材の育成



(仮称) 白鷹町男女共生交流センター  
建物配置イメージ



・長井・白鷹間の規格の高い道路、荒砥橋の整備促進  
 ・最上川を中心とする東西の都市機能の一体性  
 などを進めるための事業です。これまで、県立男女共同参画センター分館の誘致など、

さまざまな形で県に支援を  
 お願いしてまいりましたが、  
 (仮称) 白鷹町男女共生交流  
 センターについては、町が主  
 体となって、後に説明します  
 まちづくり交付金事業と過疎  
 債を有効に活用して事業を進  
 める計画です。これまでの経  
 過については2ページをご覧  
 ください。

**(仮称)白鷹町男女共生交流センターが目指すもの**

(仮称) 白鷹町男女共生交流センターが目指すのは  
 ・人と人との交流により、新たな価値を創造する活動の支援  
 ・自然・歴史を活用した交流人口の拡大  
 ・生涯における生きがいを持つ

**続ける文化の振興**

この目指すものから具体的な事業に合わせて施設の機能を考えると、次のようになります。

- ① 講演会、演劇、演奏会、各種大会、軽運動など
- ↓ホール
- ② 町民作品展、故・梅津五郎画伯作品展、美術館連携による展示など
- ↓ギャラリー
- ③ 研修会、交流会、体験実習、会議など
- ↓研修室、交流室

これらを基に建物の配置をイメージしたものが、上記の図です。

**管理と運営について**

管理と運営については、町民が主体的に運営できる仕組みをつくること、目的にあわせて柔軟に対応できる組織になると考えます。

利用形態や機能について、町民が検討し運営できるようにNPO(特定非営利活動法人)のような団体による運営が、前記に合った運営方法と考えます。ボランティア会員によ

る事業の企画や運営、事業検討委員会による事業全体の検討などを、事務局職員と共に行っていく仕組みづくりをしたいと思えます。

**中央公民館との機能の分担について**

機能的に似ている施設として、町内には中央公民館があります。(仮称) 男女共生交流センターと中央公民館をどう役割分担していくのかという点です。

中央公民館のホール(現在のホール)の機能については、(仮称) 男女共生交流センターに移したいと考えています。中央公民館大ホールを中心として行っている芸術文化の発表・交流活動は、(仮称) 男女共生交流センターで行い、中央公民館の会議室等は、小グループなどで自らが学ぶ場として利用します。

中央公民館については、建物本体や設備が老朽化しており、全面的な改修には多額の費用がかかります。部分的に必要な修繕は行いますが、修繕をしても現状以上の機能向上は見込めず、舞台が狭い、

表①

年度別実施計画と資金計画

単位：千円

	H 17 年度	H 18 年度	H 19 年度	H 20 年度	計
用地費	267,000				267,000
本体工事費		331,000	331,000	138,000	800,000
外構工事費等				77,000	77,000
うち備品費				10,000	10,000
実施設計等・設計監理費	33,600	9,000	9,000	4,400	56,000
<b>計</b>	<b>300,600</b>	<b>340,000</b>	<b>340,000</b>	<b>219,400</b>	<b>1,200,000</b>
まちづくり交付金	120,200	136,000	136,000	87,800	480,000
過疎債	174,000	197,000	197,000	117,000	685,000
一般財源	6,400	7,000	7,000	14,600	35,000

楽屋が無い、座席がパイプイスであるなど、質の高い芸術文化活動を行うには、施設の機能が不足していることもあります。

そのほか、図書館を1階に設置し、広くしてほしいといった要望もあり、図書館を現在のホール部分に移すことについても検討します。

**年度別の実施計画と資金計画について**

(仮称)男女共生交流センターの建設資金については、表①のとおり計画しています。

表①の右端「計」の欄を説明します。用地費、本体工事費、外構工事費、実施設計費などを合わせて、総事業費は12億円を見込んでいます。こ

の資金(財源)は、まちづくり交付金(国土交通省から事業費の40%が交付されるもの)、過疎債(まちづくり交付金と備品費を除いた残りの97%。12年で返済する。この返済金の約70%が地方交付税として国から町に交付される)、そしてそれぞれを差引いた残り3500万円が町の一般財源からの支出となります。実質的な町の負担額は、先に説明した過疎債の地方交付税以外の分30%2億500万円に一般財源3500万円を加えた2億4000万円となります。

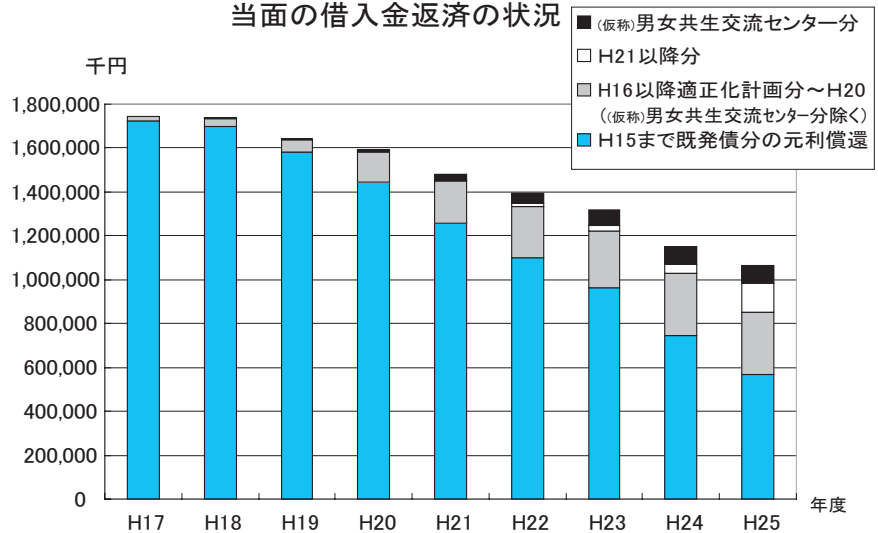
返済金は最も多い年度が平成24年度から29年度で、年間2500万円となります。町民1人当たりで換算すると1500円/年になります。

維持管理と事業に係る費用は年間4500万円と見込んでいます。維持管理費2500万円と事業費2000万円です。これを町民1人当たりですると2700円/年になります。

管理運営費については、今後の借入費を抑えて1年当たりの返済額を削減する、適正な行政サービスに基づき経費を削減する、将来的には少子

グラフ①

当面の借入金返済の状況



化などによる教育施設、福祉施設の経費見直しなどを行うことにより支出を抑えて管理運営費に充てたいと考えています。

なお、当面の借入金の見通しについては、グラフ①をご覧ください。

(仮称)白鷹町男女共生交流センターの整備とセンターを基点として行う事業の展開によって、町内外の交流が活性化し、産業の活力創出と人材の育成、文化の振興につながります。また、広域交通網の整備や荒砥橋の整備促進にもつながるものと期待されます。

# 白鷹町パブリックコメント制度

白鷹町では、平成16年4月より、白鷹町協働のまちづくり条例を施行し、町民と協働して取り組むまちづくりを進めています。そのなかで、基幹的な計画づくりや施策の実施など、町政への町民の参画の機会を確保することとしています。その一つの取り組みとして、パブリックコメント制度を活用することになりました。

パブリックコメント制度とは、生活に広く影響を及ぼす町政の基本的な計画、条例などを立案する過程で、これらの案の趣旨、内容などを町民の皆さんに広く公表し、寄せられた意見を考慮して最終決定をするための一連の手続きのことです。多くの町民の皆さんのご意見をお待ちしております。

## パブリックコメント手続の主な流れ

町の基本的な政策に関する計画案、町政の基本方針を定める条例案などを町長が策定します。

町は、計画案やその資料などを町民の皆さんに公表し、それらに対しての意見を収集します。

### 【公表の方法】

- (1) 実施機関（所管課）での閲覧
- (2) 中央公民館及び地区公民館での閲覧
- (3) 広報しらたかへの掲載
- (4) 白鷹町のホームページへの掲載、そのほかの適当と認める方法

町民の皆さんが意見を提出します（期間は概ね1カ月が目安）。

### 【提出の方法】

- (1) 郵便
- (2) ファクシミリ
- (3) 電子メール
- (4) そのほかの町民の意見等が文書または電子的記録として残るもの

### 【提出についての注意事項】

\*意見等の提出についての責任の所在を明らかにし、意見等の内容を確認するため、次の事項を明示してください。

- ① 個人＝住所、氏名、電話番号
- ② 団体＝事務所の所在地、名称、代表者氏名、電話番号

\*口頭、電話での直接聴取は行いません。

町は、提出された意見を考慮し、最終的な意思決定をします。

① 案に意見を取り入れる場合…  
町は、その意見に基づき、案を修正します。

② 案に意見を取り入れない場合…  
町は、取り入れなかった理由などを取りまとめます。

町は、提出された意見やそれらに対しての考え方などを公表します。  
案を修正したときは、修正の内容と理由を併せて公表します。  
(公表の方法は、計画案などの公表と同じ。)

\*この制度についてのさらに詳しい内容は、「白鷹町パブリックコメント実施要綱及び解説」を町ホームページでご覧いただくか、役場政策改革課にお問い合わせください。

### ■問い合わせ

政策改革課 政策企画係

☎0238-85-6123 (直通) / FAX 0238-85-2128

町ホームページ <http://www.town.shirataka.yamagata.jp>

E-mail : [seisaku@so.town.shirataka.yamagata.jp](mailto:seisaku@so.town.shirataka.yamagata.jp)

### 「白鷹町まちづくり座談会」

- ・東根地区 7月15日(金)  
午後7時30分～東根地区公民館
  - ・十王地区 7月19日(火)  
午後7時30分～十王地区公民館
  - ・荒砥地区 7月20日(水)  
午後7時30分～中央公民館
  - ・鷹山地区 7月21日(木)  
午後7時30分～鷹山地区公民館  
(蚕桑・鮎貝地区は終了しました。)
- ぜひおいでください。

# 「重要事業」として要望しています― 平成18年度

## 白鷹町重要事業要望

「重要事業要望」は、白鷹町が発展していくための骨格となる重要な事業について、その事業が着実に実現するよう県に対し要望するものです。

平成18年度に向けて要望している主要な項目についてお知らせします。

### 1. 地方交付税の確保 について

地方交付税制度は、地方公共団体の財源の不均衡を是正し、それぞれの地域に住む国民が一定の行政サービスを享受できるよう財源を保障する制度で、地方交付税は地方の固有財源です。

その地方交付税制度の持つ機能の堅持及び総量の確保を要望するものです。

2. 過疎地域に対する過疎対策事業債の充実

本町は、昭和45年に過疎地域の指定を受けて以来、社会資本の整備を積極的に推進し、

「宣言を行い、平成14年度その実現に向けた男女共同参画推進計画を策定しました。

このような中で、県や山形県男女共同参画センター（チエリア）との連携を図りながら、交流・活動・連携をテーマに置賜地区における男女共同参画社会の中核的役割を担う施設として（仮称）男女共生交流センターの整備を計画しています。広域のかつ特殊の施設内容に鑑み、建設について、特段の配慮を要望するものです。

### 浄化槽設置整備事業に係る県の支援について

急激な人口減少の歯止めに一定の成果を挙げて来ましたが、平成12年3月に制定された過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎対策を推進していくために、過疎対策事業債の確保及び起債対象事業の拡大を要望するものです。

### （仮称）男女共生交流センターの整備支援について

男女が共に参画し、個人として尊重され、自らの意思と選択によって伸びやかに生きることができる社会の実現が重要となっています。

本町では、平成11年年度に「男と女とが共同でつくるま

### 鮎貝まちづくり事業関連事業の整備促進について

本町では、荒砥・鮎貝両市街地の都市基盤の整備による活力あるまちづくりを目指して、『白鷹文化を活かし交流促進するまちづくり』をコンセプトに「鮎貝まちづくり事業」を推進しています。鮎貝まちづくり事業に関連する各事業の整備促進と、公益施設等を中心とした魅力あるまちづくりに対する支援について要望するものです。

1. 交通ネットワークの整備  
・ 一般県道黒鴨鮎貝線（鮎貝地内）の事業推進  
・ 主要地方道長井白鷹線（鮎貝地内）の事業推進

2. （仮称）男女共生交流センターの整備支援（再掲）
3. 企業誘致の推進について

### 荒砥橋整備の早期着工について

最上川が南北に貫流する本町は、特に町中心部の荒砥地区と鮎貝まちづくり事業の進む鮎貝地区を結ぶ荒砥橋は交通の中枢ですが、幅員が狭く交通量が増える朝晩や大型車

の通行時、冬期間は渋滞を免れません。

荒砥橋の整備は地域連携、交流拡大を推進する道路ネットワークとして重要であり、早期着工を要望するものです。

### 広域幹線ネットワークを形成する道路の整備促進について

1. 国道287号（荒砥～菖蒲間）の事業推進

荒砥～菖蒲間は本町の中心商店街を形成する主要区間であり、中心商店街の賑わいづくりと町の活性化に向け、本路線の事業推進を要望するものです。

2. 国道287号（黒滝橋前



早期整備が期待される荒砥橋▶



後区間)の早期着工

国道287号下山地内は、ヤナ公園前バイパスが供用開始され、視距改良事業も継続実施されていますが、黒滝橋の前後区間は幅員も狭く歩道もないことから危険な状況にあります。県代行事業により菖蒲萩野線が完成したことで「ふるさと森林公園」と「ヤナ公園」間の交通量も増加していることから、本区間の早期着工を要望するものです。

3. 米沢〜白鷹間の規格の高い道路の整備(早期着工)

新潟山形南部連絡道路及び東北中央自動車道と連動する米沢・白鷹間の規格の高い道路については、本町における高速交通網の基幹的道路として、また、置賜生活圏30分構想の実現のためにも不可欠な道路であり、長井から白鷹間の整備について、早期の着工

を要望するものです。

4. 主要地方道米沢南陽白鷹線(杉沢地内)の早期着工  
本路線の南陽白鷹区間は山岳路線で、多くが未供用区間で、国道287号から杉沢集落区間は冬期間の交通確保が課題です。地域の実情を踏まえた道路整備の早期着工を要望するものです。

### 安全で安心できる歩道整備事業の推進について

主要地方道長井白鷹線の鮎貝地内は、前後は歩道が整備されているものの、約400m区間が未整備となっており、蚕桑西部地区と鮎貝駅を結ぶ路線であり、鮎貝小学校及び西中学校の通学路にも指定され、近くにはスポーツ公園もあり、歩行者も多いことから、歩道整備の早期着工を要望するものです。

### 環境に配慮した河川整備事業の推進について

町水道の水源であり、本町にとって大変重要な河川でもある実淵川は、地域とともに水質浄化運動を推進していま

す。また、地域と一体となり「実淵川河川整備計画」を作成し、地域住民とともに進める川づくりを目指しています。実淵川を持つ自然の魅力を生かしながら、治水と水辺に親しめる河川整備事業の事業推進を要望するものです。



不法投棄の撤去作業

### 国・県道沿いの不法投棄対策について

本町では、美しい郷づくりをめざし、資源の有効利用やゴミの減量化に向けた取り組みを行い、ボランティアによる道路のゴミ拾いも盛んに行われていますが、国・県道などの交通量の多い路線については、悪質な大型ゴミの投棄や有害な廃棄物の投棄が後を絶たず、最上川や集落近くの河川にまで影響を与えかねな

い状況が出ています。そのため、投棄を防止するネットの設置やゴミの収集などについて要望するものです。

### 山形鉄道株式会社の経営改善に係わる財政支援について

これまでの各種対策にもかかわらず、山形鉄道の経営はますます厳しい状況になっており、現状を打開する抜本的な経営改善策が必要となっています。

各種補助金の確保・拡充、利用拡大策の強化はもとより、運営助成基金の積み増しについて要望するものです。

### 地域住民の生活交通(町営バス)の確保について

本町では、民間路線バスの廃止代替運行として、町営バスを2路線運行していますが、バス運行には多額の経費が必要で、県の市町村総合交付金の算定に当たり、実態に即した算定単価の拡充、現行の対象要件(乗車密度等)の緩和とともに、バス車両購入への補助制度の復活・拡充を要

望するものです。

### 県立高等学校の再編整備の在り方について

本町では、平成16年度より取り組んでいる「新キャリア教育プラン推進事業」において、県立荒砥高等学校は中心的役割を担っていただいています。

このような中で、量的な適性規模による再編整備を進めることは、地域に根ざした小規模校の特性を活かした学校づくりを積極的に進めている本町において、地域活力の低下につながるなどの不安を覚えるものであり、地域の実情を十分に考慮した対応を要望するものです。

■問い合わせ 政策改革課  
政策企画係 (☎851612)



# 数字から明日の日本を 夢デザイン

5年に1度の一大イベント！  
今年は何勢調査の年です

- 10月1日に平成17年国勢調査を行います。
- 国勢調査は、人口と世帯に関する最も基本的な統計調査で、大正9年（1920年）に第1回調査を行い、以来5年ごとに実施しています。
- 今回の国勢調査は、少子高齢化が進む中で我が国の人口・世帯の最新の実態を明らかにし、国民生活の向上に幅広く役立つ基礎的なデータを提供します。
- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となります。
- 9月下旬から10月上旬にかけて、国勢調査員が皆さんのお宅へ、調査票の配布と受け取りにうかがいます。
- 国勢調査員をはじめとする調査関係者には、守秘義務があり、調査内容の秘密は保護されます。

ご協力をよろしく申し上げます



## 国勢調査

平成17年10月1日(土)

総務省統計局

<http://www.stat.go.jp/>

■調査についての問い合わせ

総務課情報企画係（☎85-6121）

<http://www.town.shirataka.yamagata.jp/>



9/18  
(日)

新たな挑戦がここにある

来たれ、  
挑戦者！

## 第40回

# 白鷹若鮎マラソン大会



## 出場者募集

### ●コース

日本陸連公認第6691コース  
スタート・ゴール 蚕桑小学校

### ●参加者募集

・健康で自分が希望するコースを完走できるかた。

・壮年男子の部は、平成17年9月18日現在で、満40歳以上のかた。

### ●参加料

高校生……………1500円  
一般……………3000円

(2キロの場合は、1500円)  
小・中学生……………700円

### ●種目

ハーフマラソン (制限時間2時間15分)

一般の部

10マイル

一般の部(制限時間2時間)

10キロ

①高校の部

②一般の部

①中学男子3年の部

②女子の部

③壮年男子の部

①中学男子1・2年の部

②中学女子の部

小学生以上

●申し込みめきり 8月12日(金) 消印有効



### ■申込・問い合わせ

教育委員会生涯学習・スポーツ推進係

「白鷹若鮎マラソン大会実行委員会 事務局」

☎85-6147 (直通) FAX85-2183

●白鷹若鮎マラソン大会にご協力を！「ボランティア運営スタッフ」募集…大会当日、大会運営(受付、記録証交付補助等)にご協力いただけるかたは、下記問い合わせ先までご連絡ください。また、大会当日、会場において売店等の出店をお考えの団体、個人のかたは、ご相談ください。

# マイレール・サポート事業を応援します！

## フラワー長井線を活用した

### “まちづくり”にチャレンジする団体のみなさん

「フラワー長井線の利用拡大」のため、アイデアをお聞かせください。

フラワー長井線利用拡大協議会では、“地域の足であるフラワー長井線を地域のアイデアで支える”マイレール・サポート事業を応援します。フラワー長井線の利用拡大を目的とした事業に対して10万円を上限に支援します。

この事業は、長井線と沿線地域の観光資源を結びつけて地域活性化とまちおこしを図り、「駅前のにぎわい」を創出するものです。フラワー長井線にこだわり、愛着を寄せる団体の皆さん、ぜひご応募ください。

## 内容

- (1) 平成18年3月31日までに実施及び完了し、「マイレール意識の高揚」や「列車イベントの運行企画」、「利用拡大広報」など、テーマ及び題材が本協議会の目的と一致する事業に対して支援費を交付します。
- (2) 支援費は、事業実績額の範囲内とし、原則10万円を上限とします。
- (3) 支援対象事業がすべて完了後、合同報告会を開催する予定です。

## 申請方法

- (1) 申請期間 平成18年2月28日（火）まで随時受け付けます。
- (2) 申請書類等
  - ①申請書
  - ②団体の概要説明書（任意様式、紹介パンフレットなどでも可能。）
  - ③実施事業の内容がわかる資料  
（参加募集広告やパンフレットなどがあれば添えてください。）
- (3) 申請と問い合わせ  
フラワー長井線利用拡大協議会  
〒992-0892 白鷹町大字荒砥甲833 白鷹町政策改革課内  
☎0238-85-6123  
E-mail: seisaku@so.town.shirataka.yamagata.jp(政策企画係あて)



## その他

詳しくは、実施要綱をご覧ください。お問い合わせください。

なお、実施要綱と申請書は、政策改革課、フラワー長井線沿線各市町、山形鉄道株式会社に準備しています。

- 平成16年度は、次の3団体が事業を実施しました。
  - ①獅子舞と黒獅子列車運行事業（フラワー長井線をつなぐ会）
  - ②利用拡大PR「菊と市民のカーニバル」参加事業（宮内駅前商店会）
  - ③映画「スウィングガールズ」を契機とした利用拡大支援事業（スウィングガールズおきたま応援隊）

フラワー長井線利用券を購入  
いただきましてありがとうございます

4月に町内会と隣組を通じてフラワー長井線利用券（特殊回数乗車券）の購入をお願いしたところ、たくさんの方さまにご協力をいただきました。ありがとうございます。おかげさまで687枚のご協力をいただきました。

これもひとえに町民の皆さまがフラワー長井線の利用拡大を望む気持ちの表われと、心より感謝申し上げます。今後とも、利用の拡大に對しまして、皆さまのご協力をいただくことをお願いし、ご購入と取りまとめのご協力への御礼に代えさせていただきます。

\*特殊回数券は、荒砥駅・役場政策改革課で販売していますので、ぜひご利用ください。

フラワー長井線利用拡大協議会  
白鷹町長 橋本光記

■問い合わせ 政策改革課  
企画係（☎85-6123）

# 白鷹町鮎貝土地区画整理事業 保留地 白鷹ニュータウン「四季の郷」 第2期全35区画更地分譲開始



四季の美しい暮らしを描く街。 至荒砥



「美しい自然環境」「ゆとりの敷地面積」  
「分譲価格の安さ」が魅力の永住地。

## 第2期分譲地区

申込受付期間／8月10日(水)～8月20日(土) 現地案内所

申込資格／自ら若しくは親族が居住する住宅等を建築する目的で土地を必要としている方で、満20歳以上の方。

申込方法／●日時／8月10日(水)～8月20日(土) 10:00～18:00  
●会場／白鷹ニュータウン四季の郷(現地案内所)

決定方法／●同一区画に申込者が1人の場合は、その方が当選となります。  
●同一区画に複数の申込がある場合は抽選により決定します。

抽選／●日時／8月28日(日) 10:00  
●会場／白鷹町鮎貝土地区画整理組合事務所(区画図参照)

## 坪4万2千円(2区画)より

最多販売価格帯 **700万円台(10区画)**

余裕の敷地面積 **62.6坪～403.5坪**

●第2期 全35区画分譲価格表

保留地番号	地積(㎡/坪)	単価(円/㎡)	単価(万円/坪)	分譲価格
37	503㎡(152.2坪)	14,350円	4.74万円	7,218,050円
39	417㎡(126.1坪)	13,800円	4.56万円	5,754,600円
40	381㎡(115.3坪)	14,900円	4.93万円	5,676,900円
41	353㎡(106.8坪)	15,500円	5.12万円	5,471,500円
42	486㎡(147.0坪)	14,500円	4.79万円	7,047,000円
43	366㎡(110.7坪)	14,100円	4.66万円	5,160,600円
44	370㎡(111.9坪)	14,100円	4.66万円	5,217,000円
45	366㎡(110.7坪)	14,100円	4.66万円	5,160,600円
46	513㎡(155.2坪)	14,100円	4.66万円	7,233,300円
47	318㎡(96.2坪)	15,200円	5.02万円	4,833,600円
56	398㎡(120.4坪)	13,000円	4.30万円	5,174,000円
59	540㎡(163.4坪)	16,600円	5.49万円	8,964,000円
60	507㎡(153.4坪)	15,950円	5.27万円	8,086,650円
61	481㎡(145.5坪)	15,950円	5.27万円	7,671,950円
62	481㎡(145.5坪)	16,000円	5.29万円	7,696,000円
63	481㎡(145.5坪)	16,000円	5.29万円	7,696,000円
64	435㎡(131.6坪)	16,400円	5.42万円	7,134,000円
65	512㎡(154.9坪)	14,500円	4.79万円	7,424,000円

保留地番号	地積(㎡/坪)	単価(円/㎡)	単価(万円/坪)	分譲価格
66	512㎡(154.9坪)	14,600円	4.83万円	7,475,200円
67	348㎡(105.3坪)	14,400円	4.76万円	5,011,200円
68	348㎡(105.3坪)	15,200円	5.02万円	5,289,600円
69	420㎡(127.1坪)	14,700円	4.86万円	6,174,000円
70	434㎡(131.3坪)	14,700円	4.86万円	6,379,800円
71	428㎡(129.5坪)	14,500円	4.79万円	6,206,000円
72	1,334㎡(403.5坪)	16,300円	5.39万円	21,744,200円
90	257㎡(77.7坪)	14,300円	4.73万円	3,675,100円
94	565㎡(170.9坪)	16,900円	5.59万円	9,548,500円
95	508㎡(153.7坪)	15,950円	5.27万円	8,102,600円
96	454㎡(137.3坪)	14,500円	4.79万円	6,583,000円
97	462㎡(139.8坪)	14,700円	4.86万円	6,791,400円
98	460㎡(139.2坪)	16,600円	5.49万円	7,636,000円
102	207㎡(62.6坪)	12,800円	4.23万円	2,649,600円
104	653㎡(197.5坪)	14,150円	4.68万円	9,239,950円
105	223㎡(67.5坪)	14,800円	4.89万円	3,300,400円
106	527㎡(159.4坪)	12,750円	4.21万円	6,719,250円

## 第1期一般分譲宅地・メーカー分譲宅地同時受付中!

●一般分譲価格表(先着順受付)

保留地番号	地積(㎡/坪)	単価(円/㎡)	単価(万円/坪)	分譲価格
26	620㎡(187.6坪)	13,400円	4.43万円	8,308,000円
29	293㎡(88.6坪)	14,200円	4.69万円	4,160,600円
48	354㎡(107.1坪)	14,200円	4.69万円	5,026,800円
49	345㎡(104.4坪)	14,300円	4.73万円	4,933,500円
50	345㎡(104.4坪)	14,250円	4.71万円	4,916,250円
51	330㎡(99.8坪)	14,900円	4.93万円	4,917,000円

●メーカー分譲価格表(建築条件付)

保留地番号	地積(㎡/坪)	単価(円/㎡)	単価(万円/坪)	分譲価格	販売会社
5	402㎡(121.6坪)	16,500円	5.45万円	6,633,000円	アイフルホーム山形北店(株式会社セキホーム福島)
6	401㎡(121.3坪)	16,450円	5.44万円	6,596,450円	アイフルホーム山形南店(株式会社ライフハウス近江)
7	396㎡(119.8坪)	16,500円	5.45万円	6,534,000円	株式会社ウンノハウス
8	407㎡(123.1坪)	16,400円	5.42万円	6,674,800円	株式会社カネックス
9	397㎡(120.1坪)	16,500円	5.45万円	6,550,500円	株式会社後藤組
10	403㎡(121.9坪)	17,050円	5.64万円	6,871,150円	株式会社ササキハウス
12	435㎡(131.6坪)	16,500円	5.45万円	7,177,500円	白鷹建設株式会社
14	427㎡(129.2坪)	16,500円	5.45万円	7,045,500円	株式会社鈴木工務店
15	453㎡(137.0坪)	13,600円	4.50万円	6,160,800円	株式会社ササキハウス
16	400㎡(121.0坪)	16,500円	4.86万円	5,880,000円	株式会社鈴木工務店
17	417㎡(126.1坪)	13,800円	4.56万円	5,754,600円	セキスイハイム東北株式会社
18	407㎡(123.1坪)	13,750円	4.55万円	5,596,250円	長谷川建設株式会社
19	412㎡(124.6坪)	13,800円	4.56万円	5,685,600円	ベネックスホームズ山形(那須建設株式会社)
20	412㎡(124.6坪)	13,800円	4.56万円	5,685,600円	丸ト建設株式会社
22	403㎡(121.9坪)	14,700円	4.86万円	5,924,100円	有限会社守屋工務店
23	406㎡(122.8坪)	14,700円	4.86万円	5,968,200円	ヤマニ住建有限公司(50音順)
24	400㎡(121.0坪)	14,700円	4.86万円	5,880,000円	

**お客様ご紹介キャンペーン実施中!**  
お知合いの方で、宅地の購入を希望されている方をご存じでしたら、白鷹ニュータウン「四季の郷」をぜひご紹介ください。ご紹介いただき、ご成約いただいた場合には、謝礼を差し上げます。詳しくは白鷹町鮎貝土地区画整理組合までお問合せください。

白鷹ニュータウン「四季の郷」の最新情報にアクセスしましょう。  
<http://www.shirataka.jp/ayukai/>

**売主 白鷹町鮎貝土地区画整理組合**  
〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝2523  
TEL.0238-85-3119 FAX.0238-85-3462 E-mail:ayukumi-t@shirataka.jp

\*先着順受付につき、ご希望の区画が先売済となる場合もございます。あらかじめご了承ください。



### 塾長 小室 等

1943年 東京生まれ。多摩美術大学卒業。高校時代「キングストントリオ」の歌に感銘し、ギターを始める。大学時代「ピーター・ポール&マリー」をコピーし、「PPMフォロワーズ」を結成。1968年フォークグループ「六文銭」を結成。1972年第2回世界歌謡祭にて「出発の歌」（上條恒彦と六文銭）でグランプリを獲得。1975年 泉谷しげる、井上陽水、吉田拓郎と「フォーライフレコード」を設立。現在は、コンサート活動を中心に、テレビドラマ、映画・演劇などの音楽を担当。



フジテレビジョンの映画事業局映画制作部所属（映画プロデューサー、ドラマプロデューサー）。埼玉県出身、ニューヨーク大学卒。フジテレビ入社後すぐ編成局映画部に所属。映画やドラマの企画・プロデュースを手がける。同世代の矢口史靖と組み、プロデューサーとして「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」などをプロデュースし邦画界に新しい流れを作る。

### 関口 大輔



### 近藤房之助

1951年生まれ。日本では数少ないブルース・シンガー。76年京都にて伝説のバンド、BREAK DOWNを結成。90年にはブルース一色に染まったLIVEアルバム『ハート・オブ・ストーン』でソロ・デビューを果たす。また、同年、企画バンド「B.B.クィーンズ」に参加、テレビ・アニメの主題歌「おどるポンポコリン」をリリースする。この老若男女楽しめるパーティー・ソングは超絶的なセールスを記録し、その年のレコード大賞を獲得するに至った。コミカルなキャラクターを売りにした芸能界的な活動と、B. B. KING, OTIS RUSH, BOBBY “BLUE” BLAND, STUFFなど海外のミュージシャンと共演する傍ら、日本に於いても数多くのミュージシャンに影響をあたえ続け、コアなファンをつかんで離さないディープな音楽活動の両立を果たしている。

「歴史探訪、白鷹しらたか奥行き深そう、みんなで探しに行きましょう。」

## 体感塾

8月6日(土)

8月7日(日)

塾参加費／各3,000円（事前に予約が必要です）

白鷹町をステージに3人の講師がここでしか体験できない塾を開催。

小室塾・しらたかの【織物】歴史探訪～伝統を紡いできたおばあちゃん。話、聞いてみね？  
近藤塾・自転車乗り”自転車はブルースだ”～かなり本格的！白鷹ツーリング（2日間）

関口塾・映画作りと味噌作り～売れる映画ができるまでのノウハウ。味噌作りも体験。

# しらたかの音楽映画塾

2005年8月6日(土)～7日(日)

会場：◎体感塾／山形県白鷹町町内各所

◎音楽映画塾／白鷹勤労者総合福祉センター（パワーセンター）

主催 しらたかの音楽映画塾開催実行委員会 共催 置賜文化フォーラム

後援 白鷹町／白鷹町商工会／白鷹町アルカディア財団／白鷹町観光協会

「ただいま、しらたか。映画と音楽のお土産をたくさん持ってきました。一緒に楽しむべ。」

梶井 省志



映画プロデューサー  
アルタミラピクチャーズ代表  
1956年、愛媛県生まれ。

1993年に小形雄二プロデューサー、磯村一路監督、周防正行監督と共に株式会社アルタミラピクチャーズを設立。以後、「shall we ダンス?」「がんばっていきまっしょい」「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」等のヒット作品を手掛け、日本映画界に青春コメディ映画を確立した。また、アルタミラミュージックを立ち上げ「タカダワタル的」「ザ・ゴールデン・カップス ワンモアタイム」最新作「不滅の男 エンケン対日本武道館」などアート系音楽映画を手掛ける。

昭和22年10月21日生まれ。長崎出身、0型、天秤座、長崎商業高校卒。看板店、ちりがみ交換、ダスキ配達などの職業を経て33歳漫画家に。その後TVにも出演。現在「蛭子コレクション」全21冊のうち7冊発売中。ギャンブル（特に競艇）大好き。カレーライス、ラーメンなど大好き。魚介類や納豆は苦手です。



蛭子 能収

映画&トーク・ライブ  
スケジュール

8月6日(土)

午後1時~4時「スウィングガールズ」& 関口トークショー

午後5時~7時「諫山節考」& 蛭子、小形トークショー

午後8時~10時「タカダワタル的」& 白鷹秘蔵映像& 梶井省志

8月7日(日)

午前10時半~12時半「しがらきから吹いてくる風」& 小室トーク& ライブ

午後1時半~5時「RAY/レイ」& 近藤ライブ

## 音楽映画塾

8月6日(土) 映画&トーク・ライブ  
8月7日(日) 各1,500円

上映会場: パワーセンター



全てがプレミアム、映画をより深く体感。



副塾長 小形雄二

(株)ファザース・コーポレーション代表取締役

(株)アルタミラピクチャーズ専務取締役

白鷹町ふるさと交流大使 東京都在住、白鷹町出身

「Shall We ダンス?」「タカダワタル的」などプロデュースを手がけるほか、そして俳優としても活躍。「スウィングガールズ」では車掌役で出演、舞台となった置賜のかつてない盛り上りのきっかけはこの人のおかげです。

一昨年の国民文化祭で小室等さんと共演、それが縁で「しらたかの音楽映画塾」が開催。

映画と音楽の出会いは実にエキサイティングで楽しいものです。

チケット好評発売中!!

映画&ライブ・トーク 各1,500円

◆チケットのお求めは・・・白鷹町内

お問合せ・・・しらたかの音楽映画塾事務局 (白鷹町商工会内)

TEL 0238-85-0055

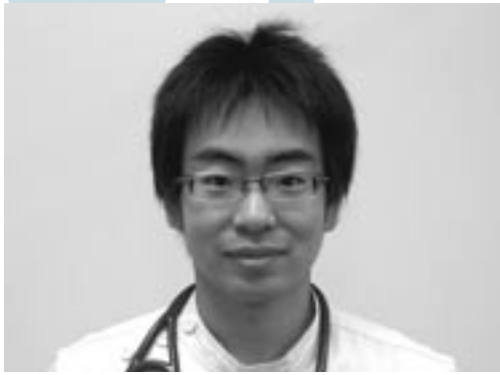
<http://www.shirataka.or.jp/mmjuku/>

山形市内各プレイガイド/サンセットスタジオ/他

◆料金・・・映画上映&トーク・ライブ/前売 一般1,500円 小中高生1,000円

当日 一般2,000円 小中高生1,500円

塾参加費/各3,000円 (事前に予約が必要です)



## 安心していただける医療をお届けします 町立病院の外科に石岡大輔先生が着任

石岡先生の専門は外科。県立中央病院から6月1日に赴任されました。「町立病院は新しくきれいで、気持ちよく働いています。町民の皆さんの印象はとて明るくフレンドリーな感じで、私もことばが同じ南陽市の出身なので、より親しく接することができます。皆さんに安心していただける医療をお届けするために精一杯がんばります。外来日は月曜日ですので、お気軽に何でもご相談ください。」



## 希少なカキツバタを子どもたちへ伝えたい あゆかい保育園・生け花教室

6月13日、あゆかい保育園で、年長組の園児28人が生け花を行いました。絶滅が心配されるカキツバタを生け、子どもたちに植物環境を守る大切さを知ってもらおうと「地域環境文化推進ステーション（代表伊藤久志さん）」が企画したものです。園児が初めて体験する生け花にとまどいながらも、型にはまらないのびのびとした作品をつくりあげました。作品は廊下に展示し、15日の親子学級で披露されました。



## 交通事故事故ゼロの願いを込め 「交通安全シンボルリレー」引継式

6月20日、役場庁舎前で、交通安全県民運動の一環として県内全市町村をリレーし交通安全の意識を啓発する「交通安全シンボルリレー」の引継式が行われました。この日は長井市から白鷹町への引継となり、長井市の佐藤収入役から橋本町長へシンボル「交通安全の折鶴」が手渡され、参加した交通安全関係団体の皆さんとともに無事故を祈りました。折鶴は庁舎玄関に展示され、6月27日に朝日町へ引き継がれました。



## のんびり山村を体験しました 第4回のどか村まつり

6月26日、いきいき深山郷のどか村で、のどか村まつりが開催されました。オープン1周年から運営委員会と地元有志の皆さんが手づくりで企画し、今年で4回目。白鷹太鼓鷹翔会の徳内ばやし上演や地元でとれた野菜の販売も行われました。前回より好評の「流しそうめん」では、子どもたちが歓声を上げながら流れてくるそうめんやさくらんぼをすくい上げていました。初夏の涼風の吹く1日を1500人が満喫しました。

## わたしたちのために 役立っています

皆さんが加入している郵便局の簡易生命保険や郵便貯金は、皆さんの身近なところの施設整備などの財源として役立てられています。

平成16年度にこれらの資金から白鷹町で融資を受けた事業は、次のとおりです。

### 簡易生命保険資金対象事業

【一般公共事業（災害関連）】 380万円

県事業負担金

（鮎貝堰用排水施設、原虚空蔵ため池、仲佐和ため池）

### 郵便貯金資金対象事業

【減税補てん債】 1400万円

【臨時財政対策債】 1億8160万円

1億8160万円

白鷹町消防団

今年度から、白鷹町消防団の団長に佐藤定敏さん、副団長に平盛和さんが任命されました。消防団員のリーダーとして、活躍されます。



▶副団長・平盛和さん



▶団長・佐藤定敏さん

町消防団消防操法大会の結果

- 7/3ソフトボール場駐車場  
 ■ポンプ車の部  
 1位 1分団4部1班(東横田)



(出場者：馬場義弘、金子哲治、中川裕之、鈴木浩一、福島貴士、土屋克志)

- 2位 2分団2部1班(箕和田)  
 3位 1分団5部1班(山口)  
 ■小型ポンプの部  
 1位 1分団3部1班(北小路)



(出場者：小林真、鐘真弥、小人和人、橋本真仁、小林真人)

2位 4分団1部2班(萩野南)  
 (出場者：加藤隆広、梅津雅則、川部茂樹、紺野博之、梅津幸治)

- 3位 2分団3部1班(深山)  
 \*ポンプ車の部1位と小型ポンプの部1位と2位は西置賜支部大会に出場します。

自然を大切にすることを育もう

緑の少年団結団式

5月30日、東根小学校で緑の少年団結団式が行われました。

緑の少年団は、東根小学校の4年生から6年生の児童で結成されており、今年4年生29人が入団し、緑や自然保護の決意を新たにしました。式の後、県から講師を招いて、校舎の周辺をフィールドにネイチャーゲームを行い、児童たちはゲームを通じた身近な自然の再発見を楽しみました。



森林とのふれあいを通して

環境を考えよう

中山小がきのこ栽培体験



6月2日、中山小学校で児童によるきのこの栽培体験が行われました。これは「置賜の森林からのメッセージ運動」の一環として、県から森林環境教育の講師を招いて行われたもの。この日参加したのは全校児童13人で、ホダ木にナメコの菌を植え付けました。慣れない作業に、児童たちは悪戦苦闘していました。10月には、きのこの菌床栽培に挑戦します。

第30回蔵王坊平クロスカントリー大会及び第8回山形県ジュニア駅伝競走大会の開催

白鷹町の小・中学生により編成された白鷹町男子、女子チームが出場します。関係者ご父兄のご協力のもと、練習を重ねてきた選手の方々の精一杯のがんばりに対し、大きなご声援をお願いします。

- ▼期日 8月7日(日)  
 ▼スタート時間

- クロスカントリー  
 小学生男子 午前10時  
 小学生女子 午前10時3分  
 中学生男子 午前10時25分  
 中学生女子 午前10時30分  
 ○駅伝女子 昼12時30分  
 ○駅伝男子 午後1時35分

※その他の種目についてはお問い合わせください。

- ▼会場 山市蔵王高原坊平クロスカントリーコース  
 ▼観客用駐車場 蔵王猿倉イベントパーク(会場まで無料シャトルバス運行)

※大変混み合いますので、応援のかたは乗り合わせにご協力ください。

■問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係 ☎85-6147

# 第1回 ふるさとと交流大使と語る会

白鷹町は昨年10月、町誕生50周年を迎え新たな一歩を踏み出しました。白鷹町ふるさとと交流大使には「協働のまちづくり条例」の理念のもと、町出身者や町にゆかりのあるかたと連携してまちづくりに生かすため、まちづくり応援団として10名の皆さんにご委嘱申しあげました。

このたび、6月24日に大使の皆さんとの第1回の会議を持ちました。

会議に先立ち、株式会社ニクニ山形工場とアムザック株式会社への訪問を行い、町内企業の実情を見ていただきました。

その後の会議では大使7名のご出席をいただき、まちづくりの概要を説明したあと、町の活性化について情報交換会を行いました。多様な視点で交流大使から見た白鷹町、発展基盤の形成のために力を入れるべき事柄について、ご意見やご提言をいただきまし



武田さん 加藤さん

「白鷹町の古典桜を中心とした桜まつりについては、今年7万人を超える誘客の実績があり、このお客さんから1人500円、1000円と使っていたら、どんなに経済効果があるだろうか。目を引くお土産品や特産物があるか。あれば、どうやってPRして売っていかかが課題であると思う。」

（加藤栄助さん・蚕桑出身）  
「山形市では白鷹町のものから入手できるのかわからない。手軽に手に入れるところがあればと思う。白鷹のものを山形ブランドとしていきたい。」

（武田節子さん・鮎貝出身）

「鮎貝土地区画整理事業『四季の郷』の分譲地のマーケティングについて、①昭和16〜25年生まれの荒砥高校、長井高校出身者にまず的を絞ること、②首都圏に1500万円以上で売れるマンションを持っている人、③畑・園芸・工芸などに興味を持っている人、これら3つの視点が考えられる。」

（井上良弘さん・荒砥出身）  
「地域の活性化や町の発展には人の動きや人が増えることが大切。今後訪れる団塊の世代が退職する時期に、ふるさと帰郷運動の流れに乗ることが重要であると思う。しかし、今の経済状態で2000万円から3000万円の買物ができる人はそうはいない。たとえば、長野県で行っている農場付きの住宅を年間20万〜30万円くらいで貸すやり方などは、非常に大きな実績があったと聞いている。」

（小口英吉さん・鮎貝出身）



小口さん 井上さん

「白鷹紬が『北限の緋』として、小松織物工房と白たか織の作品が首都圏に出展され、感動しました。これからは匠の技が非常に大事になってきている。しかし、どんなにいい物でも、ダサイ、格好悪いものは受け入れられない。特に若い人はきれいな、かわいいで結論付けられてしまう。」

（平木市子さん・荒砥出身）  
「深山焼きや深山和紙など、形は変わっても素材は残していると思う。ものづくりの指導という面で行ってほしい。」

（青木邦明さん・蚕桑出身）  
「関心を持ってくれる人に対して、白鷹町は何ができるでしょうか。ファンクラブ構造のようなものを町として構えて

いたいただき、白鷹町を東京から応援できないかと思っています。」

（伊藤淳子さん・東京都）



伊藤さん 青木さん 平木さん

最後に、今後の交流大使と町とのあり方については、町からこれまで以上に情報の提供を行うこと。大使の皆さんからは、これまでも情報の提供やイベントへの提案や参加をいただいておりますが、それぞれの生の情報を提供してほしいこと。また会議については年に1度持つことを確認して閉会しました。



# 「白鷹ごみゼロの日」に ご協力ありがとうございました。

今年から始まった「白鷹ごみゼロの日」にたくさんのかたから協力をいただきました。5月30日だけでなく、個人・各地区・各団体と時間の都合をつけて参加されました。

## ごみ拾い

たくさん地区・団体でごみ拾いをしていただきました。毎年取り組んでいるかたから、今年初めての団体まで、雪解けから目立ち始めた「ポイ捨てごみ」を中心に、美しい白鷹町のため活動していただきました。



▲▼高岡区の皆さんの作業の様子



ごみ拾いのボランティアをしていただいた地区・団体の皆さん（町民税務課に報告があった団体など）

- ・ 東中学校
- ・ 健康づくり推進員  
（小山沢地区）  
（十王支部）
- ・ わかあゆ赤十字奉仕団

- ・ 高岡区
  - ・ 荒砥第三区
  - ・ 佐野原区
  - ・ 町下区
  - ・ 西高玉老人クラブ
  - ・ 蚕桑16町内
  - ・ 松の実会
  - ・ 新町町内会
  - ・ 仲町婦人会
  - ・ 貝生子供会
  - ・ 細野地区
  - ・ 浅立婦人会
  - ・ 甚六会
  - ・ アムザック
  - ・ RST山形労働組合
  - ・ 野良喰い会  
（順不同）
- このほかにも、たくさん個人・各種団体で実施していただきました。

ボランティアによる啓発活動が行なわれました！

「紙ごみを減らそう！」「分別を徹底しよう！」「買い物袋（マイバック）をおおう！」「生ごみを土にかえよう！」をテーマに、Aコープ前・スピカ前において、啓発活動を行ないました。



ご協力いただきました、本当にありがとうございました。

これからも、「うつくしいしらかを未来の子どもたちに」を合言葉に、環境美化・ごみの減量化にとりくんでいきたいと思います。

■問い合わせ 町民税務課  
くらし・環境推進係（☎851-6131）

冷房28℃と軽装を心がけましょう！

本格的な夏が到来し、むしろ暑くなるこの季節。「冷房の設定温度を28℃以下にしない」「できるだけ軽装に心がける」などを通して、身近なところから温暖化防止、省エネルギーに取り組みましょう。環境省でも、今年から夏を涼しく過ごすため軽装（クール・ビズ）を提唱しています。

これらの取り組みは、家庭のエネルギー消費量を抑え、家計にもプラスの効果が得られます。暑い夏を身なりも家計も軽やかに乗り切りましょう。

■問い合わせ 町民税務課  
くらし・環境推進係（☎851-6131）



# 白鷹版 元気塾 〈高齢者編〉

## 元気ニコニコ しらたか21

みなさん、「ふれあいサロン」をご存知ですか。これは地域で閉じこもりがちな高齢者や障害者が気軽に集まり、楽しいひと時を過ごし仲間づくりをする活動です。現在、白鷹町では19か所で開催されています。高齢者の健康な暮らしのために東高玉「北星公民館」で開催されている「北星サロン」をご紹介します。「北星サロン」へ参加しているかたへインタビュー！「昨年始まったサロンも順調に会を重ね、現在月1回開催されています。次回の開催が待ち遠しい気持ちです。サロン



▲「北星サロン」楽しく健康体操をしています

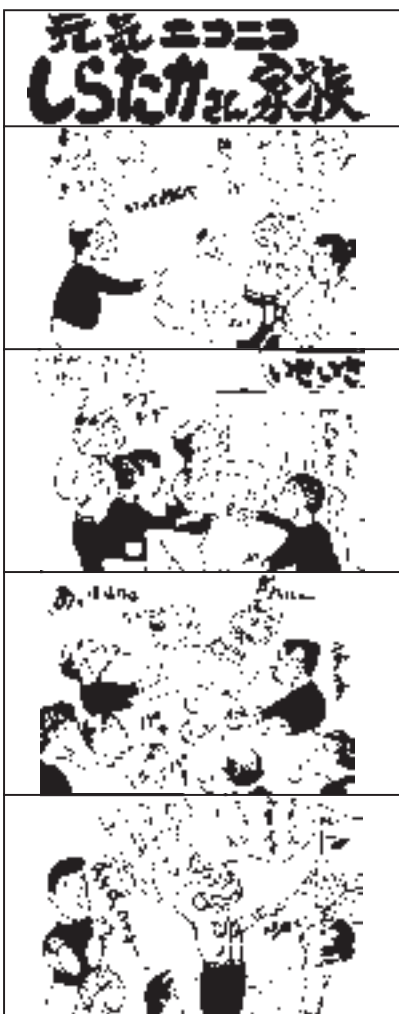
ンではおしゃべりや歌、健康教室、楽しい会食などがあります。参加して良かったことは、近所でもなかなか会えない人に会いお話できること、地域の情報が聞けること、健康教室で健康体操や健康情報を教えてもらえることです。北星サロンでは星影のワルツを歌って解散します。」

### 「元気ニコニコ推進会議」 掲示板

健康な暮らしのためには、交流・ふれあいが大切です。健康づくりを推進する各種団体と連携し、3分野を重点に活動します。

- ・情報収集、発信
- ・楽しい運動(軽体操など)
- ・健康づくり研修会

※詳しくは、健康推進係  
(☎86-0210)までお問い合わせください。



## 元気ニコニコなるほど情報局

### 〈高齢者の夏バテ予防〉

高齢者にとって、夏の健康な暮らしのポイントは食事と水分補給です。

- ・疲労回復の有機酸(酢酸、クエン酸、リンゴ酸など)
- ・エネルギー代謝を良くするビタミンB群(豚肉など)
- ・血や肉となる良質たんぱく質(大豆、卵、肉、魚、牛乳等)などが大切です。

今回は夏バテ予防のための簡単料理を紹介します。

#### \*\*\*\*\* 冷しゃぶサラダ \*\*\*\*\*

＜材 料＞ 4人分

- ・豚肉(しゃぶしゃぶ用)…20枚・もやし…100g・生わかめ…20g
- ・ミニトマト…10個・青じそ…2枚・片栗粉…適量

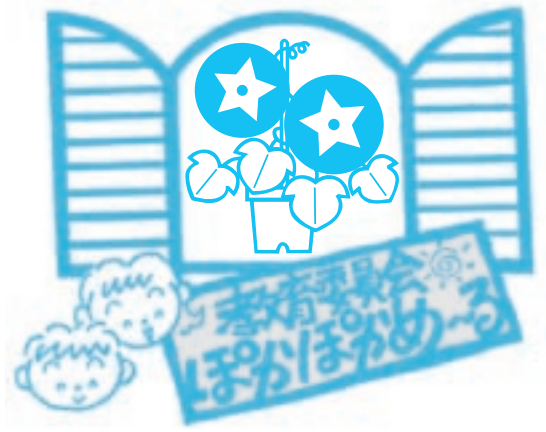
- つけだれ・しょうゆ…大さじ1・ごま油…大さじ1・酢…大さじ2  
 ・砂糖…大さじ1・ねぎ(みじん切り)…適宜・ごま…適宜  
 ・しょうが汁…少量

＜作り方＞

- ①もやしはゆで、わかめはもどして一口大に切り、青じそはせん切りにして水にさらし、合わせて器に盛り付ける。
- ②豚肉は片栗粉をまぶしてゆで、冷ましたら野菜の上に盛り、ミニトマトを飾る。
- ③つけだれは材料を全て合わせてつくり、添える。



おいしく食べて元気ニコニコな暮らしをめざしましょう！



## 学校紹介

### 白鷹町立鮎貝小学校

男子99人、女子99人、合計198人で鮎貝小学校の平成17年度がスタートしました。環境教育と食農教育に取り組み、他校や福祉施設との交流に結びつけています。

学校には、教育の森・「おらだの森」があり、この森での活動と、3年前から力を入れている環境教育について紹介します。

### ◆おらだの森の活用

#### ①森開き

6月3日（金）、児童会運営委員会が中心となって森開き

を行いました。森開きは学年を越えた縦割り班20班での活動です。班の人たちは、地図を参考にしながら森の中の暗号化された問題文までたどり着き、暗号解読表をもとに解いていきます。十分自然に親しみ、他の学年の人とも仲良くなつて、森開きが終了しました。



#### ②森走

毎週木曜日の朝には、全校体育として「おらだの森」の中を走っています。高学年は1周約900m、低学年は約400mの起伏のあるコースで、高学年では速い人で3周、低学年でも6周走った人がいました。元気いっぱいの子の声が今日も森に響いています。

このほか、おらだの森では植物観察、6年生のキャンプ、蛍の幼虫のえさとなるカワニナの放流などを行っています。



### ◆環境教育

環境教育では、節電節水はもちろん、ケナフ栽培、水質調査、カキツバタ栽培、菜の花栽培など多種多様な取り組みを行っています。

今年度の目玉として、7月15日（金）、「森は海の恋人」の作者として有名な気仙沼の畠山重篤さんを講師にお招きしての講演会があります。鮎貝小5・6年生のほか、鷹山小、中山小、地域のかたなど総勢160人が参加します。また、町内企業からシャボン玉石けんをご紹介します。花、プランター、土、堆肥をご寄付いただき、環境美化と環境教育に使わせていただいています。

## 7月22日より稲荷ヶ丘町民プールを

### 一般開放します

#### 開放期間

7月22日（金）

～8月21日（日）

#### 注意事項

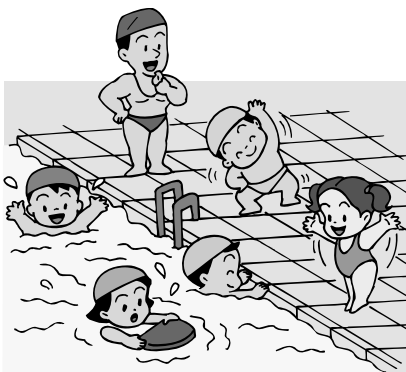
- ただし、次の日は一般開放はしません。
- ①8月13日（土）
- ②7月28日（木）：第42回白鷹町小・中学校及び町民水泳大会のため。なお、町民水泳大会の詳細については、教育委員会までお問い合わせください。
- 幼児が利用するときは、必ず保護者のかたが付き添ってください。
- 入水前には、体をよく洗ってください。
- プールでは、騒いだりふざけたりしないでください。
- 監視員の指示には、絶対に従ってください。
- 持ち物には、必ず名前、学校名を書いてください。
- \*注意事項を守り事故が起きないように利用しましょう。

#### 利用時間

午前9時～午後4時30分

\*昼12時から午後1時まででは施設し、閉場します。  
\*東中学校水泳部活動により一般利用を制限させていただきます場合がありますので、ご了承ください。

■問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係（☎85-6147）



マリー・シュウィーターマンの

## MARIE・GO・ROUND

～しらたかで出会った自然・文化・そして仲間たち～



平成15年7月から2年間、ALT（英語指導助手）として勤務していただいた米国テキサス州出身のマリー・シュウィーターマンさんが、契約期間満了により帰国することになりました。

中学校で英語を教えた経験や児童・生徒とのふれあい、白鷹町での生活や文化を積極的に受け入れ体験したことについて、たくさんの思い出を寄せていただきました。



2年前に日本に来る前、わたしは山形県白鷹町で働くことになる、という通知を受け取りました。わたしは「山形ってどこ？白鷹ってどんなところ？」と思い、地図帳を開き日本の地図を見ました。しかし、その地図には山形市しか書いてありません。だから日本のどこで働くのかを聞かれたら、山形市を示すしかありませんでした。山形がどんなところであるか、さらに白鷹がどんなところであるかなど全く想像もできず、その町が好きになれるか、そこでの生活を楽しむことができるか心配でした。また、白鷹に一人の知り合いもいるはずもなく、日本語もわかりません。だから、人に話しかけることができないのではないか、友だちができないのでは、なども心配しました。しかし、日本で生活し働くことはよい経験であり、チャレンジであるとわかっていましたから、わたしは飛行機に乗り、白鷹町で英語を教える仕事をやってみることにしました。

白鷹町に来てからは、日本の学校で教えることについてたくさん学び、そして本当に楽しく働くことができました。教育委員会の同僚たち、わたしが働く学校の先生たち、そしてだれより生徒たちがすばらしく、親しみやすかったので、毎日楽しく働くことができました。私は日本の学校生活について学びたかったので、運動会や文化祭、大会の応援、生徒のスキー教室にも参加しました。しかしまた、学校外の日本の生活や文化も体験したかったので、お茶会、生け花の展示会、町のお祭りを見に行き、狐祭りでは花嫁衣裳や弁財天の格好で、酒を注ぎながら町のなかを4時間も歩きました。秋にはハイキングで山形周辺の美しい景色を楽しみ、冬にはスキーとスノーボード、春には花見をし、サイクリングに出かけました。ちぎり絵教室や、山形市にあるオーケストラにも参加し、スポーツ少年団と一緒に柔道の練習をしました。白鷹町の高玉芝居を始め、山寺、松島、京都、日光、奈良を訪れ多くの伝統文化にふれました。北海道では大きな自然も楽しむことができました。食べるものでは、そば、そうめん、ごんぼ、山菜、漬物、こんにゃく、もちなど初めて食べました。

これらの経験や活動を通して、わたしはたくさんのすばらしい人びとに会い、日本の生活や文化についてたくさん学ぶことができました。日本語もたくさん覚えまし、山形弁も少し覚えまし（まだときどき理解できない会話もありますが）。ここでの生活や仕事、たくさんの出来事をアメリカに戻ったらきっと恋しく思うに違いありません。何百枚も写真を撮り、日本での生活についてアメリカの友だちに話すために見せまし。多くの点で、白鷹はわたしにとって、第2のふるさととなりました。ここでの生活や仕事でのたくさんのことをきくとアメリカに戻ったら恋しく思うに違いありません。しかし、わたしにはいつも生徒たち、一緒に働いた人びと、この2年間で友だちになった人たちのすばらしい思い出があります。もし、日本をどう思うか、白鷹で生活し働くことはどのようなものだったかと聞かれたら、その人たちにたくさん話したいことがあります。そして白鷹で過ごした時間を考えるときはいつでも、ここで会った親切で寛容な人たちと、彼らがわたしに教えてくれたことすべてを思い出さずことでしょう。皆さんに親切にさせていただいたこと、日本の文化を教えていただいたこと、一緒に過ごしてくださったことに心から感謝します。ここで過ごした時間を決して忘れることはないでしょう。また、何回でもここに帰って来たらいいと思います。お世話になりました。本当にありがとうございました。（日本語訳：東中学校 楨妙子教諭）

Marie  
Schwietzman

# INFORMATION

情報

## あらかると

役場は ☎85-2111



### 白鷹陽光学園夏祭り

- ▼いつ 7月30日(土)
- ▼どこで 白鷹陽光学園グラウンド
- ▼内容 徳内ばやし、白鷹太鼓、打ち上げ花火、その他各種イベントあり
- \*ボランティアも募集しています。
- 問い合わせ 白鷹陽光学園・菅原(☎85-3030)

### 介護者交流会のご案内

介護者の皆さん、交流会に参加しませんか。忙しい介護から一時的に離れ、介護者同士の交流を持ちリフレッシュしましょう。

#### ▼日程とコース

#### ●1日コース

- ① 9月30日(金) 上山温泉
- ② 10月30日(日) 天童温泉
- ③ 11月6日(日) パレス松風

#### ●泊2日コース

- ④ 8月30日(火)～31日(水) 蔵王温泉
- ⑤ 9月14日(水)～15日(木) 温海温泉
- ⑥ 10月26日(水)～27日(木) 白布温泉

#### ▼参加条件

次のかたを介護している介護者です。

#### ①要介護4または5に相当するかた

②認知症の(痴呆のある)かた(日常生活自立度Ⅲ以上)

\*介護認定を受けていなくても、条件に該当するようなかたはお申し出ください。

#### ▼参加費

原則として全額助成します。ただし、介護を受けているかたが短期入所などを利用する

場合は、一部負担をさせていただきます。参加のために介護が必要になる場合はご相談ください。

■申込・問い合わせ 健康福祉課介護支援係(☎86-0112)

### 第55回社会を明るくする運動住民集会」の開催

犯罪のない明るい社会をつくるため、住民集会を開催します。

#### ▼いつ 7月19日(火) 午後1時30分～3時30分

#### ▼どこで 健康福祉センター

#### ▼内容

(1)ビデオフォーラム  
「Walk Together」一緒に歩いていこう」

(2)講演「犯罪予防と明るい地域社会」

#### ▼講師 県文化振興課女性青少年対策室 館石和弘さん

#### ▼主催 保護司会、更生保護女性会

#### ■問い合わせ 健康福祉課福祉係(☎86-0111)

### 第6回地域生活支援セミナー

#### inおきたま

障害のあるかたの地域生活について学び、より良い支援

のあり方について考えるセミナーです。

#### ▼いつ 9月11日(日) 午前9時30分～午後3時30分

#### ▼どこで タスパークホテル(長井市)

#### ▼費用 参加費1000円(資料代等) 昼食代1000円(希望者のみ)

#### ▼内容 障害者福祉制度についての講演・パネルディスカッション

#### ■問い合わせ サポートセンターおきたま(☎88-5357)

### 米短子ども大学「食べものとからだのふしぎ」(米沢女子短期大学出前講座)

毎日何気なく体を動かし食事をして生活していますが、食べることも運動も健康のためには欠かせないことです。食べ物と体の関係を、実験などをしながら楽しく学びます。(3回シリーズ)

#### ▼いつ

① 8月1日(月)「ウコギの秘密」ウコギのパワーを知ろう」

② 8月5日(金)「ハムの色はなぜきれい？」

③ 8月8日(月)「脳と筋肉運動のメカニズム」

\*いずれも午前10時から昼12時まで

#### ▼どこで 荒砥地区公民館

#### ▼講師 米沢女子短期大学健康栄養学科・山田則子教授、鈴木一憲教授、加藤守匡講師、学生の皆さん(学習補助員)

#### ▼対象者 町内小学校5～6年生 定員30名(保護者の参加も可能/希望者多数の場合は抽選により決定)

#### \*全3回出席者に修了証を交付します。

#### ▼参加料 無料

#### ▼持ち物 筆記用具、第3回目は運動着着用、内履き(ズック)、タオル、水筒

#### ▼申込期限 7月15日(金)

#### ▼申込先 各小学校まで

#### ■問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係(☎85-6147)

### やまもり講座(文部科学省子どもゆめ基金助成事業)

体験学習を通して森林保全・環境教育の知識と技術を習得し、環境への理解を促す指導者を養成します(8月から3月まで月1回開催)

#### ▼いつ・テーマ

●第1回 8月20日(土)～



## カエルのおたふくかぜ?!

S男「せんせい、このカエル、おたふくかぜになったのかな？」  
せんせい「どうして？」  
T男「だって、ホッペタふぐっちえだも！」  
せんせい「????」  
T男「オレもおたふくになったぜー!!」

H男「それよー、泣きぶくろっていうなだぜー!!」  
S男・T男「ナキブクろ?ふーん!!」  
ーナットクー

- 21日(日)「フィールドを見る」
- ・救急研修・木を伐る1」
- 第2回 9月23日(金・祝)
- 「リスクマネージメント・木を伐る2」
- ▼参加対象 18歳以上
- ▼参加料 3万円(講師料・資料代・傷害保険料)
- ▼開催場所 畔藤地区ほか
- ▼締め切り 8月5日(金)
- 申込・問い合わせ 国際ポランティアセンター山形 担当・白壁洋子(☎023-634-9830)
- くろふじどろん子教室(文部科学省地域子ども教室推進事業)
- 第1回「蔵王でキャンプだ!」
- ▼いつ 8月6日(土)〜7日(日)
- ▼参加対象 小学生以上
- ▼参加料 5000円(食費・交通費込み)
- ▼締め切り 7月29日(金)
- 第2回「オ〜!盆栽」
- ▼いつ 9月17日(土)
- ▼参加対象 小学生以上
- ▼参加料 1000円(昼食代込み)
- ▼締め切り 9月9日(金)
- 申込・問い合わせ 国際ポランティアセンター山形 担当・白壁洋子(☎023-634-9830)

- 34-9830)
- 赤十字救急法講習会**
- 家庭または職場でけが人や急病人が発生したとき、あるいは災害などが起きたときに、救急車が来るまで間に合う救命手当て・応急手当を行うための技術と知識を学ぶ講習会を開催します。
- ▼いつ 8月12日(金)〜14日(日)午前9時〜午後5時30分
- ▼どこで 山形県運動公園・総合体育館2階大会議室(天童市)
- ▼内容
- 学料 手当ての基本、心肺蘇生法ほか
- 実技 心肺蘇生法 他
- \*全日程受講者全員に「受講証」を、3日目の検定に合格されたかたに「救急員認定証」を交付します。
- ▼対象者 満15歳以上のかたり次第締め切り)
- ▼受講人数 30人(定員になり次第締め切り)
- ▼受講者が準備するもの 教材費3000円(当日徴収)、筆記用具、トレーニングウェアなどの動きやすい服装、昼食
- ▼申込先 日本赤十字社山形県支部(☎023-641-8861)
- 問い合わせ 健康福祉課福祉係(☎86-0111)

- 8861)
- 問い合わせ 健康福祉課福祉係(☎86-0111)
- 長井盆地西縁断層帯についての住民説明会**
- ▼いつ 7月21日(木)午後1時30分〜3時30分
- ▼どこで 置賜生涯学習プラザ(長井市)
- ▼内容
- ①「長井盆地西縁断層帯長期評価」の説明
- ②講演「長井盆地西縁断層帯の特徴について」
- ③質疑応答
- 申込・問い合わせ 置賜総合支庁総務課(☎0238-26-6007)
- ミッドナイトテニストーナメント**
- ▼いつ 8月6日(土)〜7日(日)(予備日8月20日(土)〜21日(日))
- ▼どこで ふるさと森林公園テニスコート
- ▼種目 ミックスダブルス・男子ダブルス・女子ダブルス
- ▼参加費 各種目ペア3000円
- 申込・問い合わせ 事務局 Eメール roadstar@jan.ne.jp

- 白鷹町子ども権利宣言の草案作成委員を募集します**
- 白鷹町子ども宣言の実施に向け、草案作成のお手伝いをいただけるかたを募集します。
- ▼委員の名称 白鷹町子ども権利宣言草案作成委員
- ▼募集人数 5人程度
- ▼任期 任命の日から平成18年3月31日まで
- ▼応募資格
- ①町内にお住まいで、5回程度の会議に出席できるかた
- ②白鷹町の議員及び職員でないこと
- ▼応募方法 所定の応募用紙(児童係に準備してあります)に必要事項を書いて、提出してください。(郵送可)
- ▼しめきり 7月25日(月)午後7時(郵送の場合は当日消印有効)
- ▼選考 選考委員会で審査のうえ選考
- ▼結果 応募者全員に通知します。
- 応募先・問い合わせ 健康



福祉課児童係 (☎86-0212)

### 置賜広域行政事務組合の職員募集(採用試験の案内)

▼試験期日 9月18日(日)  
▼試験会場 米沢市すこやかセンター

▼試験区分 上級機械

▼受験資格 昭和49年4月2日から昭和59年4月1日に生まれたかたで、大学を卒業または平成18年3月までに卒業見込みの、機械に関する大学卒業程度の専門的知識を有するかた

▼採用予定人員 若干名

▼採用予定日 平成18年4月1日

▼募集期間 7月19日(火)～8月5日(金)

▼申込・問い合わせ 置賜広域行政事務組合事務局総務課庶務係 (☎0238-2313246)

### 置賜地区統計グラフコンクール作品募集

統計の役割と重要性について理解を深め、統計の普及と発展に役立て、統計の表現技術の研鑽を図るために統計グラフのコンクールを行います。

### 応募方法

▼規格 B2版

▼区分 小・中・高校生・一般とパソコンの部など6区分あります。

▼紙質・色彩 自由。ただし、板張り・セロハンカバーは認めません。

▼応募期限 8月25日(木)

▼提出先 役場総務課情報企画係

\*入選者には賞状・賞品があります。また、応募作品は山形県と同コンクールの出品作品とみなします。県での入選作品は全国コンクールに応募されます。

\*応募の資格、課題など詳しくは、お問い合わせください。

▼問い合わせ 総務課情報企画係 (☎85-6121)

### 「親子ふれあい電気の旅」参加者募集

夏休みの自由研究に、電気の生産工場「発電所」への旅はいかがですか。

▼いつ 7月30日(土) 午前7時～午後7時(東北電力米沢営業所または長井営業所(乗車))

▼見学場所 酒田共同火力発電所ウインドファーム立川

▼参加費 1人1000円(親子2人1組)

▼募集人数 小学4年生以上の親子20組40人(応募多数の場合は抽選)

▼申込日時 7月20日(水) 午前9時～昼12時または午後1時～5時

▼申込・問い合わせ 東北電力米沢営業所総務課 (☎0238-2219465)



### 白鷹町蚕桑納パーク屋内運動場の使用方法(4～11月)について

昨年度より納パークの管理人が非常駐となったため、利用申込みを中央公民館あてに行っていたいておりますが、使用に際しては「白鷹町蚕桑納パーク屋内運動場施設使用細則」(平成17年6月改正)を遵守してください。

▼改正点  
①雨天時使用の受付は、町内団体、町外団体とも使用日の6日前からです(学校行事などで早めに仮押える

必要のある場合は、教育委員会にご相談ください)。  
②使用申込み後の申込み取消は、原則として使用日1週間前の午後10時まで(雨天時使用及び使用日6日前から使用日当日の使用申込みは、使用日当日使用開始時間まで)に中央公民館あてに行ってください。なお、事前に中央公民館あてに申込み取消の連絡がない場合は、使用料をいただきます。

▼問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係 (☎85-6147)

町立病院の婦人科に女性医師による診療日を追加します

これまで婦人科の診療日は

毎週火曜日と木曜日になって

いますが、このほかに7月から新たに毎月1回第3金曜日を女性医師による診療日として追加します。

\*今月は7月15日(金)が追加の診療日となります。

▼診療時間 午前9時～正午

▼受付時間 午前11時30分まで

▼担当医師 村上真紀先生 (山形大学医学部産婦人科)

▼問い合わせ 町立病院 (☎85-2155)

### ポリオ予防接種

小児マヒの予防のため、接種を行なっています。

▼いつ 7月20日(水) 受付時間 午後1時～1時20分

▼どこで 健康福祉センター

▼対象

○1回目を受けるかた… 平成16年11月～12月生まれ

○2回目を受けるかた… 平成16年5月生まれ

\*対象以外のお子さんで接種を希望されるかたは、事前にご連絡ください。

▼持ち物

母子健康手帳、予防接種予診票

▼問い合わせ

健康福祉課健康推進係 (☎86-0210)

### はかりの定期検査がありません

取引や証明(商売に使用しているもの)などに使用するはかりは、2年に1度の定期検査が義務付けられています。はかりをお持ちのかたは、忘

# 皆さんもパソコンライフ始めませんか？

## 8月のパソコン講習会

期日	時間	予定の講習会	内容	受講料
8月2日(火) 4日(木)	午後1時～4時	パソコン入門 (文字入力コース)	パソコン初心者の方向け。まずは文字を入力できるように練習しましょう。	3,000円
8月9日(火)	午後1時～5時	パソコン入門 (インターネット・Eメールコース)	世界中の色々なホームページを閲覧できるように勉強をします。Eメールで文面や情報をやり取りできるように勉強をします。	2,000円
8月1日(月) 3日(水) 5日(金) 8日(月) 10日(水)	午後7時～9時	ワード	文書作成の基本を勉強し、地域の回覧にも役立つ案内文を作ってみましょう。	3,000円
8月19日(金) 22日(月) 24日(水) 26日(金) 29日(月)	午後7時～9時	エクセル	会社や家庭でも役立つエクセルの基本操作と表作成を勉強しましょう。	3,000円

▼テキスト代 1,000円から2,000円前後

※途中で退席された場合でも受講料、テキスト代は返金できませんのでご了承ください。

▼会場 白鷹町総合情報センター（パワーセンター白鷹隣）

毎月第4土曜日は情報センター無料開放日です。午後1時～4時までインターネットが使い放題！ぜひご利用ください。

■申込・問い合わせ

白鷹町総合情報センター（☎86-0151・http://www1.shirataka.or.jp/）

●特別企画

▼対象 子どもから大人までのグループ・個人

月6日(土)

▼いつ 7月19日(火)～8

月6日(土)

3人のアメリカ人による英会話レッスンです。お電話ください。

夏限定！サマーチームがやってくる！

6127)

課みどりの郷推進係(☎85-

6127)

■問い合わせ 置賜総合支庁

森林整備課(☎0238-26

16063)または産業振興

課みどりの郷推進係(☎85-

6127)

●お問い合わせ

置賜総合支庁

森林整備課(☎0238-26

16063)または産業振興

課みどりの郷推進係(☎85-

6127)

置賜総合支庁では、教室での授業や森づくり(枝打ち・除伐等)、炭焼き、きのこ栽培などの森林学習会のために林業士や森林インストラクターなど、講師の派遣、教材の提供を行いますので、お気軽にご相談ください。

■問い合わせ 置賜総合支庁

森林整備課(☎0238-26

16063)または産業振興

課みどりの郷推進係(☎85-

6127)

「アメリカンナイト」

▼期日 7月20日(水)、27日(水)、8月3日(水)

▼時間 午後7時30分～午後9時

▼内容 歌、踊り、ゲーム

▼対象 小・中学生

▼参加費 300円

■問い合わせ 白鷹キリスト教会・山本(☎85-0179)

### おわびと訂正

●広報しらたか6月15日号15ページ「情報あらかると」で、平成17年度教科書展示会の「法廷展示会」は「法定展示会」の誤りでした。

●広報しらたかおしらせ版6月22日号表紙「中央公民館展示案内」で、1階フロアの「中川尚司さんの歌集『おうとうの花』は、中川尚志さんの歌集『桜桃の花』の誤りでした。

おわびして訂正いたします。



テーマ「これからどこへ行きますか 戦後60年」

国際紛争や日本・世界の経済・政治について毎年お話をいただいている日本経済新聞コラムニストの田勢康弘さんに、また今年もおいでいただきます。最新のお話が聞かれることでしょう。皆さんぜひお聞きください。

- ▼いつ 8月17日(水) 午後7時～9時(予定)(午後6時30分開場)
- ▼どこで パワーセンター白鷹(白鷹勤労者総合福祉センター)
- ▼定員 200名
- ▼入場整理券 入場は無料ですが、入場整理券が必要です。
- ▼入場整理券取り扱い  
教育委員会、中央公民館、各地区公民館、パワーセンター白鷹

田勢康弘さんからメッセージが届いております…

「一生懸命働けば必ず幸せになれる」と戦後60年、日本人はがんばりました。あの時代、日本中、みんなが貧しかったのです。いま思えば、冷暖房も車も、そして電化製品もない時代の、なんと幸せだったことか。裸電球の下のちゃぶ台にどれほど温かい家族愛があったか。いまモノがあふれる時代になりかえって人々の渴望は強まるばかり。二人に一人が大学へ進学する時代が到来したら日本社会の知的水準はかつてないほど下がってしまいました。うまい話、うまい汁に群がる人は増えても、背中で後輩たちに生き方を教えらるるような大人は激減しました。戦後60年、変わらないようできていつの間にか日本は変貌しました。これから、あなたはどこへ歩いて行きますか。愛すべきこの日本で、何を次の世代へ遺して行きますか。

▼主催 白鷹学講座企画委員会 / 白鷹町教育委員会

■問い合わせ 教育委員会 生涯学習・スポーツ推進係 (☎85-6147)

一題三句はがきにて 届け先 白鷹町荒砥乙四九四 菊地克二宛	次回課題 「場」 七月末日まで 「目」 八月末日まで	天位 昔は皆しあわせだった茄子の花	地位 もう過去の事です水が澄んでいる	地位 友が逝く昔が一つずつ消える	地位 境石 昔と同じ位置の苔	人位 振り返る昔をバネに明日を練る	〃 その昔赤紙という人さらい	〃 真四角に昔気質を押し通す	〃 盆下駄を嬉しく履いた幼い日	五客 いろいろの火 昔ばなしを聞いて居る	〃 つぶ貝が昔のまんま生きて居る	〃 苦労した昔があつて今がある	〃 昔見た夢の続きを見えています	〃 時効よね 遠い昔のことだもの	〃 八ッ路来て昔に戻る妻を看る	〃 Uターンの浦島太郎目をこする	〃 幾星霜 昔馴染みの俺おまえ	〃 日の丸の昔に罪はありますか	〃 戦中派 昔語ると熱が入り	秀逸 飽食の海で戦時の飢え思う	〃 昔むかし平和な地球あつたとさ	〃 米味噌の貸し借りもしたい昔	〃 老人会いきいき昔ばなしする	〃 玉音をラジオで聞いた日も昔	〃 わたしにも花の盛りはありました	〃 その昔思わなかつた嫁不足	〃 ドブロク特區昔のマル秘出番です	〃 一ト昔 ほんに昨日の事のよう	〃 誇るほど治安が良かったのは昔	〃 青春の昔の唄に聞き惚れる	〃 昔語りの花を咲かせに友が寄り	佳作 年寄りのむかし自慢を聞き飽きる
	浅立 高橋 とみ	高玉 高橋 朝子	鮎貝 土屋 文香	荒砥甲 井澤美佐子	世田谷 遠藤 八重	荒砥乙 熊坂 鷹史	細野 安達 昭吾	高岡 長岡みち子	横須賀 大滝健次郎	滝野 海老名達夫	横須賀 菊地 美芳	荒砥甲 丸山 正志	荒砥甲 横山 陽子	十王 志鎌はる糸	鮎貝 植木 英夫	鮎貝 高橋 正	十王 川部 隆雄	荒砥乙 土谷 灯一	横須賀 勝見満里子	荒砥乙 高橋 白兔	畔藤 梅津 とも	荒砥甲五十公野かをる	折居 海老名きち	小田原 井上 秀雄	高玉 片山 時美	荒砥乙 梅沢 草路	山口 渡部喜美子	浅立 梅津たつ糸	浅立 小形 義三	畔藤 堀内 芳夫	三拍子	

「町報川柳」 昔 新野 三拍子 選

# 戸籍の窓

●6月1日▶6月30日

## ご結婚おめでとう

氏名	住所
丸山 真治 杉田 佳子 新野 瑞喜 加藤 久美 樋口 秀幸 齋藤 藍亮 長谷部 雪則 木村 深克 堀江 克恵 藤倉 弘喜 山澤 樹恵 川 恵	甲野市 玉井王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝 都生市 貝王城貝

## こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
十王 鮎 畔 箕	後藤 眞馬 菅 小口	久と翔 奈すけ 理かず 一れい 怜しん 隼

## おくやみ

住所	氏名	年齢
滝野 大類	とみ	92
横田尻 田勢	節子	58
萩野 紺野	弥市	87
畔藤 高橋	つる	87
畔藤 堀内	梅野	60
荒砥甲 五十嵐	なみ	81
十王 小林	タケシ	89
荒砥乙 芳賀	ひで	96
十王 横山	徳郎	76
畔藤 新野	次郎	84
荒砥乙 佐竹	和子	41

7月4日の早朝、家から役場へ向かう途中、上町十字路で赤の信号になり歩道で数10秒立ち止まった。国道287号の朝日町の方向の先に、また周辺の家並みの間に山々が見える。随分濃い青色になっている。先月は雨なしの日がかなり長く、大地も乾燥の日々が続いたが、雨が何日か前から降ったりやんだり、やはり梅雨の季節である。田畑も湿り具合が十分となり、またその雨を受けた山々の風景も真夏に向かう深い青色が目にとってくる。昨日よりも今日なるとなくよりその色合いが強くなったような感じを受ける。

昨日(7月3日)、町のスポーツ公園ソフトボール場駐車場で白鷹町消防団による「白鷹町消防操法大会」が行われた。西山の連山のもとで、近ごろにしては珍しく、涼風を感じるなかでの大会である。いざ有事に当た

訓練、訓練を随分早い時期から続ける。消防団員はすべて働き盛りのかたであり、白鷹町の発展を、農業、工業、商業、公務を支えている人たちである。当然仕事に就いており、日中では訓練、練習が日程的にももちろん不可能であろう。そのために練

いるのだと実感する。白鷹町消防団員644名、火災・水害・行方不明・山での遭難、あらゆる地域での災害に関し、万が一の場合は活動に向かうこととなる。町民のかたには、消防大演習や操法大会での演習内容や大会

内容を、この訓練の姿をぜひ見たい。そしてお互いに防災のために何をすべきかをしっかりと認識していきたい。また、白鷹町には高齢者が多く、一人暮らしのかたも多い。そして家族が数人いても、通常日中は弱者のみが家に在宅する世帯も多い。決してあつては欲しくないが、万が一の地震、火災などの場合の対処のあり方はどうするのか。地域のおかれて

## 「白鷹町消防団」

### 町長随想

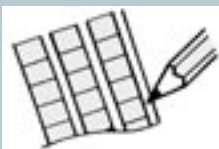
49

しらたか春夏秋冬

習、訓練できる時間をぎりぎり工夫して設定し、技術なり規律を身につけ大会に望む。大会では、まさに全力でその成果を競う。その姿を見たとき、この人びとが白鷹町のかげがえのない美しい地域と人と財産を、ぎりぎりの場で現実に守ってくれて

内容を、この訓練の姿をぜひ見たい。そしてお互いに防災のために何をすべきかをしっかりと認識していきたい。また、白鷹町には高齢者が多く、一人暮らしのかたも多い。そして家族が数人いても、通常日中は弱者のみが家に在宅する世帯も多い。決してあつては欲しくないが、万が一の地震、火災などの場合の対処のあり方はどうするのか。地域のおかれて

▼あゆかい保育園で出会った力キツバタに魅せられ、アヤマに興味を持った初夏でした。中丸公園にはたくさん種類のアヤマが咲き、貴重な品種はあやめ公園にも株分けをしたことがあります。以前から地元のかたがたが手入れをされ、今もきれいな花を咲かせています。



# SELF JUDGE

## 編集後記

## 橋本光記

▼協働のまちづくり条例が制定され、町民の皆さんと行政がパートナーシップによりまちづくりを行う意識がつけられているなかで、今回「パブリックコメント制度」が始まりました。町の計画などへの皆さんの意見をダイレクトに伝えてはいかげでしょうか。どうぞ意見をお寄せください。(うめこ)

広報しらたかは再生紙を使用しています。